

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

事業所名 児童デイサービスあさひひろば

保護者数(原簿数)33 回収数23 割合69%

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	1			・コロナが落ち着いたらお出かけ等のイベントが増えたらいいなと思います。 ・広々としている。	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	18	2	1	2		
	③ 障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化が適切になされているか	22			1		
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	23					
	⑤ 活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	18	4		1	・季節感はあると思う。 ・コロナが落ち着いてからで構わないので、外に連れ出してもらい機会が増えたと嬉しい。 ・いつも子供に寄り添い、子供のやりたい活動に付き合っていたきどもありがたいです。 ・全体でのプログラムも季節に合わせて工夫して頂いています。子どもの成長や興味に合わせ、文字のプリントなど学習支援もいろいろあります。 ・イベント、ダンス、音楽、工作など色々なことができればいいと思います。	・新型コロナウイルスなど社会の情勢が落ち着きましたら、今後またお出かけ等のイベントを企画していきます。室内でも身体を動かせる遊びなど、子どもたちが楽しめるよう、プログラムを考えていきたいと思っています。
保護者への説明等	⑥ 放課後児童クラブや児童館等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	4	4	12	・コロナ禍のため今はない。 ・コロナの影響 ・必要としないです。 ・新型コロナなどもあり、交流などをしているのか現状がわかりませんでした。 ・ひろばではどうなのか分からない。我が子は学校では通常級だが、同じ学校の支援級がどこにあるのか、支援級の子も知らないとのこと。この先、支援級に移ったら障害のない子どもとの活動はひろばが頼りなので、現状どうなのか知りたい。	・現在のところ、放課後児童クラブや児童館との交流は行っていません。
	⑦ 利用者負担等の説明や支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	23					
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	23				・送り迎えの際に、子どものことを話してくれるのがありがたい。ちょっとしたやりとりの積み重ねが共通理解に役立っていると思う。	・今後も子どもたちの様子をしっかりと伝えていきます。
保護者への説明等	⑨ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	22	1				
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	10	5	7	・コロナの影響。 ・そこに関しては特に求めていないので全く問題ない。 ・強く必要としているものではないので、なくても構いません。 ・利用させて頂きはじめてから保護者会などがなかったため分かりませんと記入しました。 ・コロナが落ち着くまでは仕方ないと思います。 ・コロナ禍で現在は困難ですが以前は開催していました。また情勢が変わりましたらお願いしたいです。 ・他の保護者と話したのは一度だけですが、就学先を決めるにあたり、具体的なアドバイスをもらう事ができ大変助かった。コロナのせいもあり、集まるのが難しくなったが、ひろばさんが呼びかければ集まる人もいて、連携の手助けになっていると思う。	・現在は新型コロナウイルスの影響もあり控えておりますが、以前は年に一回保護者会を開催しておりました。 ・保護者会は不要とお声もありませんが、今後要望がございましたら、新型コロナウイルスの状況を見て、皆様に集まっていたけようになったら、保護者会を開かせていただきます。
	⑪ 子どもや保護者からの相談や申し入れ、苦情について、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	21			2		
	⑫ 子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	23				・子どもの愚痴を聞いてくれてありがとうございます。	
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	23				・「ひろば新聞」にほぼ載っていないことが多い。週一回しか利用していないので仕方ないと思うが、もう少し様子を見たいので、インスタなどももう少し活用してほしいです。	・ひろばでのご様子をお伝え出来るように、引き続き新聞の発行と、インスタグラムを更に活用していきます。
	⑭ 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	21			2		
	非常時等の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	20			3	・マニュアルを頂いたが、大変わかりやすかったと思う。
⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		16			7	・本人が通所している時には訓練はなかったと思う。 ・わからないが、しっかりとマニュアルを頂いたのだからとやっているんだらうと思っている。	・年2回避難訓練を行っております。今後は訓練の様子なども、連絡帳や送迎時の報告、新聞等を通してお伝えしていきます。
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	23				・先生やおともだちと会えるのをいつも楽しみにしています。 ・大好きすぎて、その日の気分が休むまで甘えてしまっている。	・楽しんで通っていただけるように、今後も努めてまいります。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	22	1			・いつも様子を送る時に麗して下さったり、丁寧に対応して頂き本当にありがとうございます。今後とも宜しくお願い致します。	・皆様に満足していただけるように、職員一同努めてまいります。

## 事業所における自己評価結果(公表)

公表： 令和 4年 3月15日

事業所名 児童デイサービスあさひ丸ひろば

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容または改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6	3			
	②	職員の配置数は適切である	4	4	1		
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	7	2			
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している。	5	4			
	⑤	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	3			
	⑥	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の開放やホームページ等で公開している	5	3	1		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	6	2		・会議で結果を共有して、改善点などを話し合っていく。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	5			
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	8	1			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	3	1		

適切な支援の提供	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	5		
	⑫	活動プログラムが固定化されないよう工夫されている	2	6	1	
	⑬	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて個別支援計画を作成している	7	2		
	⑭	支援開始前には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7	2		・昼礼や支援記録を見て、支援内容などを確認している。 ・出勤時間が違う職員もいるため、連絡事項などが職員全員にきちんと伝達されるように、確認を行う。
	⑮	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	9			・終礼を行い、気になったことなどは職員で話し合いを行っている。
	⑯	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	9			・支援記録には、支援の内容や方法で工夫してみた事や課題などを記入し、次の支援の参考になるよ
	⑰	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	7	2		
関係機関や保護者との連	⑱	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画している	5	4		
	⑲	母子保健やこども・子育て支援等の関係者や学校、関係機関と連携した支援を行っている	4	5		
	⑳	就学前に利用していた保育所、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	5		
	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	4	5		
	㉒	児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	6		

携	⑳	放課後児童クラブや児童館との交流、障害のない子どもと活動する機会があるか		3	6		
	㉑	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		9		・南区のネットワーク会議には参加している。	・参加していない職員に対して、周知できていないので説明を行っていく。
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8	1		・連絡帳でのやりとりや、送迎の際には、頑張ったことの報告や気になることなどを話して共有出来るよ	
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	2	6	1		
保護者への説明責任等	㉔	運営規定、利用者負担等の説明や、支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ている	6	3			
	㉕	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	8	1			
	㉖	父母の会の活動をしたり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		3	6		・新型コロナウイルスが落ち着きましたら、開催を検討していきます。
	㉗	子どもや保護者からの相談や申し入れ、苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7	2			
	㉘	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の除法を子どもや保護者に発信している	8	1		・「ひろば新聞」の発行や、ホームページ・インスタグラムで発信している。	・インスタグラムをより活用して、活動内容など、子どもたちの様子をお伝え出来るようにしていきます。
	㉙	個人情報の取り扱いに十分注意している	9				
	㉚	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	9				
	㉛	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		5	4		

非常時等の対応	③⑤	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練が実施している	5	4			
	③⑥	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行っている	6	2	1		
	③⑦	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	7	2			
	③⑧	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	4			・台所の見やすい位置に個人別に表示している。
	③⑨	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	9				・職員全員が見ることが出来る場所に保管し、定例会議内でも共有している。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8	1			
	④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	8	1			

## 事業所自己評価のまとめ

事業所名 児童デイサービスあさひ丸ひろば

### 職員による自己評価と保護者に評価の共通点

- ・日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解が出来ている。
- ・定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている。
- ・緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。

### 相違点

- ・非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他の必要な訓練が行われているか。
- ・活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか。

### 改善点と改善への取り組みを話し合った結果

- 非常災害時の発生に備え、必要な訓練が行われているか～に関して
- ・毎月配布している予定表に記載して分かるようにする。
  - ・訓練実施後は、新聞の発行や、Instagramを活用して訓練の様子を発信していく。
- 活動プログラム～に関して
- ・新型コロナウイルスの影響で、お出かけなどは控えているので、子どもたちが楽しめるように活動を見直したり、職員間で話し合って活動の立案を行う。